

2014~2015

会 報

R I 2720地区



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通 算 2814回
2014年9月26日
第12回例会
毎週金曜日

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

2014-2015年度 R I 会長
ゲイリー C.K. ホアン

会報編集 石蔵尚之委員長

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎@2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎@6665 ☎@6505

[URL] <http://www12.ocn.ne.jp/~hrc/>[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

9月 新世代のための月間

点 鐘 鳥井正徳会長
歌 唱 ヲグリーガー 安達玄一副委員長
国 歌 「君が代」
R S 「我等の生業」
司会・進行 水野虎彦プロگرام委員長

会長の時間

会長 鳥井正徳



9月21日(日)米山セミナーが熊本で開催され、葉山委員長をはじめ、入会3年未満の村田会員、下田会員も参加していただきました。セミナーの内容につきましては、

葉山委員長、村田会員から報告がありますので、私からは1つだけご報告申し上げたいと思います。

それは、第2720地区に米山学友会の設立に向けての取り組みが始められているということです。これまで、「外国人留学生に多額の奨学金を与えるよりも、もっと日本や地域の学生にやったらどうか」とか「今まで育ててきた第2720地区米山奨学生は、今どこで、何をしているのか分からない」という声があったのは事実でございます。

これに答えるべく学友会を設立するということです。来年の結成を目標に活動が進められるようでございます。このための活動資金が必要ということで、今後リサイクル用品の寄付など協力要請がっております。

ところで、彼岸花で赤く染まった球磨路の33観音巡りの一斉開帳も本日26日で終わりのようですが、お出掛けになられた方も多いたと思いま

す。この33観音巡りについて、私の経験をふまえて少し述べてみたいと思います。

私は今から50年前(24才)、相良33観音札所、水上村岩野里坊にある生(しょう)善院(ぜいいん)に3年間下宿生活をしました。生善院と言えどご承知と思いますが、通称猫寺でございます。この寺は、言い伝えによりますと謀反の疑いで非業の死をとげた息子の死を怨み、その母、玖(く)月(げつ)善女(ぜんによ)は、相良氏を呪い、愛猫(あいびょう)にうらみを果たすように命じ、愛猫「玉(たま)垂(たれ)」と共に、淵に身を投じましたが、その猫が相良氏(長(なが)毎(つね)公)の枕元に夜な夜な化けて出たため、この猫の供養も兼ねて生善院(猫寺)が建てられたと伝えられています。同時に観音堂も建立され、京都で造立された優れた千手観音像が安置されたとのこと。(1520年)

私は当時は化け猫の話など全く知らなかったのですが、よく「猫は化けて出てこんな」とからかわれましたが一度も出ませんでした。その猫寺での下宿ですから立派な観音さんもおられるという話は住職から聞いていたのですが、じっくり参る機会はありませんでした。

そこで去る23日の彼岸の中日、全く久しぶりに猫寺に行き、観音さんを拝んで参りました。観音堂は昔のまま再建され、豪華で国の重要文化財になっていました。50年振りに千手観音像をしっかりと見つめながら焼香いたしました。心が洗われたような気がしましたのは年のせいでしょうか?

阿弥陀如来や薬師如来は、あの世で衆生を救ってくださる仏様ですが、観音さんは阿弥陀如来の脇侍を務められ、今生きている世の人々の苦しみの声を聞き、救い、願いをかなえる慈悲の化身として篤い信仰を集めてきたと言われています。ここに大きな意味がある

のであるのではないのでしょうか？

それでは、なぜ人吉球磨は33観音巡りが今も続いているのでしょうか。恩師であり郷土史家だった渋谷敦先生は「陰しく草深い地域だから、逆に伝統も行事も昔のまま残ったのだろうが、それに加え相良藩では長く一向宗への弾圧があり、信者は処断されました。しかし、信仰の炎は消えることなく深く燃え続けた。こんな土壌の球磨だから、庶民の間に観音巡礼は始まり、広がり、そして今も続いている」と言えないだろうかと言っておられます。そして他の地域と違うことは、地域の人達によって手厚く守られ、人吉球磨の文化として今も生き続けているとも述べられています。50年前にお世話になった地域のおじいちゃん、おばあちゃんの姿はありませんでしたが、テントを張ってお茶や食物でおもてなしをされる地域の方々の姿に接しながら長い間かかって築き上げられた文化の継承にがんばっておられることに感じ入りました。この文化の継承には様々の課題があるようですが、私は球磨の人々の心を大事にする文化を今後共に応援していきたいと思えます。

幹事報告

幹事 有馬宏昭

【連絡事項】

- ①. 国際ロータリー2720地区ガバナー事務所より、2014年10月のロータリーレートは、1ドル=106円となります。
- ②. 人吉市教育長より、第61回人吉球磨総合美展特別賞副賞の依頼が届いています。
→鳥井会長へ

【回覧物】

- ①. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より10月米山月間資料が届いています。豆辞典は10月に配布します。
- ②. 一般社団法人ロータリーの友事務所より、公共イメージ向上のための広報誌ROTARY ロータリー世界と日本（第7版）会員勧誘のための広報誌ROTARYあなたの新しい風に（第6版）見本と注文書が届いています。
- ③. 玉名中央RCより週報が届いています。

【例会の変更及び取り止め】

- ①. 熊本南RCより10月20日（月）12:30～の例会は、「観月例会のため」日時:10月20日（月）18:30より、場所をホテル日航熊本「ガーデンバンケット」に変更します。
- ②. 熊本東RCより例会変更
10月7日（火）の例会は「親睦例会」のため
日時:平成26年10月4日（土）18:30～、場所を廣徳寺（こうとくじ）」に変更。
10月28日（火）の例会は「新入会員歓迎会」のため、日時:平成26年10月28日（火）19:00～、場所

を「松屋本館」に変更。

- ③. 熊本グリーンRCより10月6日（月）12:30～の例会は「観月例会のため」日時:10月6日（月）18:30場所を「中華園」県民百貨店8Fに変更します。
- ④. 熊本江南RCより10月8日（水）の例会は、クラブ定款第6条第1節に基づき例会取り止めとします。

人吉ロータリークラブでは、年会費を4回に分け、皆様にご請求しています。第1回目をご請求しほとんどの方が納入済みですが、現在6名の方が未納です。お忘れの方は、納入のほどお願い申し上げます。

また、例会欠席のご連絡は、事務局に当日10時30分迄です。1つの例会で5名の無届欠席がありますと1年間では40万円が無駄になってしまいます。何卒電話1本入れていただきましたら幸いです。耳が痛い話で申し訳ありません。

以上で幹事報告終わります。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より 感謝状の贈呈 伊久美寛志会員

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事の任期終了により退任となりました伊久美寛志会員へ感謝状が贈られてきましたので表彰式を行ないました。



国際ロータリーより 新会員推薦者へ認証ピンの贈呈 丸尾 孜会員 塚本哲也会員

昨年度、新会員を推薦した丸尾孜会員と塚本哲也会員へ国際ロータリーからの認証品を贈呈しました。



※「新会員推薦者のための認証プログラム」は、新会員の勧誘に貢献した会員を称えるために、国際ロータリー理事会が承認した新しいプログラムです。これにより、2013年7月1日以降にロータリーに入会した新会員の推薦者に、認証ピンと裏当てが贈呈されます。裏当てには推薦した新会員の人数に応じて異なる色が使用されます。新会員

を1人推薦した正会員には、襟ピンのほかにブルーの裏当てが贈呈され、推薦した新会員の数が増えるにつれて、違う色の裏当てが贈られます。

出席率報告

原田知一郎副委員長

本日の出席率			
会員数	63名	79.31%	
出席免除	5名	9/12出席率	79.31%
欠席者数	13名	補填数	12名
出席者数	45名	修正出席率	100%

*届け欠席 浅野・堤正・本田・赤池・宮山・下田・中村
村山・青木・小林祐・尾上・大野・堀川

*出席免除会員 (b) 増田, 愛甲, 山本, 高山, 丸尾 (本日出席)

*メイクアップ

多良木RC; 延岡 ロータリー研究会; 中川
芦北RC; 有馬・尾上
社会奉仕委員会家庭集會; 片岡・鳥井・延岡・有馬・山賀・板井
戸高・石蔵

会務報告

元米山奨学生ブ・ゴク・チェン君の近況報告

片岡啓一会員

チェン君からメールが届きましたのでお知らせします。

片岡さんこんにちは
メールありがとうございます御座いました。私は元気でございます。家族も元気です。最近、親が早く結婚しなさいという声をよくかけています。どうしようかなと悩んでいます。。。(笑)今は送り出し機関で働いています。日本に人材を送り出し、日本に留学したい学生もサポートしたりしています。私は最初の両国の懸け橋になりたいという夢をもって、今後も日本語センターや日本の観光客も対応できる計画創立しようかと思うところです。

(ベトナムは親日だからこそ)

片岡さんもロータリーの皆様もベトナムに興味がありましたら、いつかベトナムで応援できたら、すごくうれしく思います。その計画はできたら、お知らせします。よろしくお願ひします。ありがとうございます御座いました。

日本が大好きなブ ゴク チェン

【米山記念奨学委員会】

国際ロータリー第2720地区米山セミナー報告

葉山稔洋委員長

国際ロータリー2720地区米山セミナー(熊本)が先日21日日曜日に水前寺共済会館で開催され、鳥井会長・有馬幹事・3年未満の村田さん下田君と私の5名で参加して



参りました。

所用で8月の末から3回連続で欠席していた私は、この米山セミナーに皆出られるとは知らずそれぞれのセミナーが同時に開催されているものと思ひ込んでおりました。

前回の地区研修・協議会と違ひお目付け役の前米山記念奨学会伊久美理事の同伴もなく一人での参加と思ひた私は、責任感に芽生え前日の20日土曜日13時には水前寺共済会館に場所と所要時間の確認の為にわざわざ出向いた次第であります。ただタンに日を間違えただけの事なんです、また万全の体制で今回のセミナーを受講しようとデジタル録音器をこの日の為に購入しました。

ところが、配られた資料は、地区研修・協議会の時と全く同じ物で、さすがに二度も同じ話を聞くとは少しは頭に入った様な気になりました。実際には何にも理解出来ておりません。

ガバナーアドレスの後、米山記念奨学会について秋吉委員長から事業の目的(米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学すること)について話があり、前回の地区研修・協議会で力説された学友会の話へと進みました。

今回の様に報告に15分も頂くと間が持ちませんので鳥井会長の話と重複するところがありますがあえて話させて頂きます。

当地区は、九州学友会(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分)に籍を置いておりますが、当地区の学友の活動は休止状態であります。この状況を打破する為に、2006-07に奨学生であった全紅女さんが学友会設立準備委員会の会長となり地区のロータリアンと一緒に様々な活動をしたいと抱負が述べられました。日本のパパ・ママの皆さんへ「汗を流しながら自分たちの力で活動資金を集めたい」題して発表がなされ内容としては、皆さんのご家庭で眠っている不用品などを郵送頂きそれを米山学友や奨学生と一緒にリサイクルマーケットで販売しと言われましたがたぶんフリーマーケットの事であろうと思ひますが、資金作りをして活動資金に充て行きたい。または、現金も大歓迎との事でした。もし賛同頂ける方がおられましたら私までお申し出下さい。要綱をお知らせ致します。

プログラムに沿って小休憩後、後半へ奨学生の紹介から始まりましたが、娘の結婚式の為にダイエットに取り組み日頃管理された食事を有難く頂いておりますが、妻の目の届かない処に行くと水を得た鱈の形相で割裂亭へまっしぐら久々にありついたジューシーなお肉に大満足、お腹一杯で満足度100%の中で前半を終えたものの休憩を挟むや否や睡魔がドドドッと、でもここはぐっと我慢の一字?今年の奨学生15名のうち熊本に所属する7名が(1名欠席)奨学生の出身地の紹介と素晴らしい将来の夢や目標を心地よい気分で傾聴しました。6名の内最後に来月卓話予定の李秋実君が発表し

ました。ここでお伝えすると卓話の時に彼が困るといけないので略させて頂きますが、なんとなんと彼は、熊本地区のリーダーだそうです。皆さん来月を楽しみお待ちしております。

最後に「地区内外の寄付の状況と特別寄付」について山下イチ委員から説明がありました。前回は申し上げましたが普通寄付は、当クラブは6千円して頂いておりますので問題ございません。特別寄付においては、各人の数字を只今集計している最中でありまして。後程お知らせ致しますのでご検討の程を宜しくお願い致します。と思っておりますが時間がありますので数字の最終確認が出来ておりませんが、更に米山功労者の候補者リストを作成し、目標を10名とし各人に促すとしておりましたので、この時間をお借りして候補者を発表します。

2014年6月末現在であります、「準米山功労者」に有馬会員、浅野会員、平田会員、丸尾会員、馴田会員、大賀会員、斎藤会員の7名です。「米山功労者」に川越会員、宮原会員、中川会員、延岡会員、大久保会員、山賀会員の6名です。「米山功労者マルチプル」第2回マルチプルは赤池会員、有村会員の2名、そして第3回マルチプルに浦田会員、第6回マルチプルに小林清市会員の各1名であります。ここに掲げた候補者が全員達成されたときに26万となります。他の会員の皆様方も毎年少しずつ積み上げをお願い致します。特別寄付を40万と方針で定めておりますどうぞご協力の程を宜しくお願い致します。

地区米山セミナーに参加して



村田武澄会員

みなさんこんにちは。NTT西日本人吉営業所の村田でございます。今日は、先日9/21(日)に参加した熊本市開催の地区米山セミナーについて何か話せということですが、既に一緒に参加された鳥井会長や米山記念奨学委員会の葉山委員長からほとんどのお話がありましたので、余り私の話すことはありませんが、参加した感想等を少しお話しさせていただきます。

まず、熊本市水前寺にあります水前寺共済会館「グレースシア」1階が会場でしたが、参加者が130名を超え、机のある席が足らず、会場両脇にイス席を並べて座るほどの盛況でした。

例会と同様に、小山ガバナーの点鐘で始まり、機械に強い筈とカセットの音楽操作を任せられた理系学部の奨学生に、沈黙の時間という多少のもたつきがあったロータリーソングの斉唱と各種行事が進行し、最後に小山ガバナーの点鐘で約3時間のセミナーが終了しました。

来月10月から始まる「米山卓話月間」で、各クラブを訪問して更に経験を重ね、米山奨学生と



ロータリアンが共に理解を深めて頂こうと計画されておりますが、その卓話の予行練習という意味で、熊本地区7名のうち6名の奨学生から、自己紹介を含め「母国の紹介と将来の夢」についての発表がありましたので、簡単にご紹介します。

なお、詳しくは、R I 第2720地区のホームページの「地区動向ニュース」の米山記念奨学会秋吉部門長10月米山月間(日本独自の強調月間)のニュースの最後に、R I 第2720地区米山奨学生紹介のPDFファイルへのリンクがはられていますので、興味ある方は後でご覧になって下さい。

最後に、二度と戦争の悲劇を繰り返してはならないと設立された米山記念奨学会の事業の目的は、貧困の苦学生を助けることではなく、「将来日本と母国、世界を結ぶ懸け橋となって、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成し、平和と国際理解を推進する」ことと、また、米山記念奨学会の事業が全額寄付で賄われ、普通寄付が安定財源であり、特別寄付が会員の皆さんの理解の成果だということをセミナーで学ばせて頂きました。

この地区に優秀な米山奨学生、学友を誕生させるため、私を含め皆様のご協力をお願い申し上げます。ありがとうございました。

【ニコニコ箱委員会】 委員長 平田フク

・伊久美会員 先月の8月21日に公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の理事会が開かれ、その席上で退任理事への感謝状を授与されました。

・鳥井会長 伊久美会員感謝状おめでとうございます。今後も宜しくお願いします。 2,000

・中川会員 塚本会員、丸尾会員、会員増強にご協力頂きありがとうございます。会員の方々も推薦頂きますよう宜しくお願いいたします。

【米山記念奨学委員会】

・伊久美会員 同上

・山田会員 伊久美先輩、ロータリー米山記念奨学会からの表彰おめでとうございます。これからもご指導よろしくお祈りいたします。

点 鐘 鳥井正徳会長